

## 学校教育目標



夢 に向かっていく生徒  
命 を大切にする生徒  
絆 を互いに深め合う生徒



# 須和田が丘

令和5年度  
学校だより No. 16  
令和5年 12月 11日

市川市立第二中学校  
校長 杉山 哲

ホームページ <https://ichikawa-school.ed.jp/dai2-chu/>

## 1年生校外学習「市川探訪」

11月16日(木)、1年生が校外学習を実施しました。午後の半日を使って、2回に分けて行う「市川探訪」の1回目。秋晴れの爽やかな空気の中、給食を少し早めに食べて、現代産業科学館、コルトンプラザ、動植物園、歴史博物館、農園、野鳥観察舎、道の駅 等々…グループごとに市川市北部か南部の訪問先に元気に向かいました。

1年生は今回の校外学習に向けて、市川市内のSDGsへの取組について総合学習で調べ学習を行い、計画を立て準備をしてきました。班ごとにテーマに沿って、目的を定めて体験や見学に臨んでいますので、それぞれが充実した半日を過ごし、自分たちの住む市川市について理解を深めることができたことと思います。2回目は、見学範囲の北部と南部を入れ替え、1月25日(木)に行う予定です。



## 白百合学級「合同学習発表会」

11月25日(土)、市川市小中学校特別支援学級合同学習発表会(北部地区)が開催され、市川市文化会館に市川市北部の学校(小学校13校、中学校6校)が集まって、それぞれ工夫を凝らした発表を行いました。二中・白百合学級の出番は午後の4番目。小学生の歌やダンス、ハンドベルの合奏、英語の発表など可愛くて素晴らしい発表が続いた後、幕前に二人の二中生が出てきて挨拶をし、いよいよ「劇 竹取物語」のスタートです。

「今は昔、竹取の翁といふものありけり…」というナレーションで物語が始まると、本格的な衣装に身を包んだ、翁夫婦、かぐや姫、求婚者、帝などに扮した白百合学級の面々が次々に登場し、お馴染みの話がテンポよく進んでいきます。

見ている人が皆、一人一人の生徒の堂々とした立ち居振る舞いや、しっかりとした声で危なげなく演技する姿に感心しながら、いつの間にか物語の世界に引き込まれ、劇そのものを楽しんでいた……そんな素晴らしい発表でした。

生徒が分担して作った、切り絵で家や木や月を表現した背景画がまた素晴らしく、いろいろな色の舞台照明に美しく映えて「竹取物語」の世界観を演出していました。

ここまで完成度が高い「作品」に仕上げるまでには、これまでたくさんの準備や練習を積み重ねてきたものと思います。白百合学級の皆さん、本当によく頑張りました!

白百合学級はこの3日後、11月28日(火)の全校集会で、二中のみんなの前でもこの劇を発表し、全校生徒の喝さいを浴びていました。



## 3年生「校長面接」

入試面接の練習の意味も込めて、校長室を面接会場に仕立てて3年生の校長面接を行っています。ほとんどの生徒が姿勢正しく、適切な言葉遣いで自分の思い、考えをはっきり述べる事ができて、とても感心します。「尊敬する人は?」と聞くと家族や先生を挙げる人も多く、ちょっと嬉しくなります。

緊張しながらも精いっぱい受け答えする姿に、真面目な性格や優しい人柄などそれぞれの良さが伝わってきて、好感が持てます。終わってから「どうだった?」と聞くと「あまりうまく話せませんでした」と答える人も多いですが、それぞれの反省点を少し修正するだけで、本番には自信をもって臨んでいいと思います。がんばれ3年生!

学校生活の様子を、二中ブログ(HP)に掲載しています。ぜひチェックしてみてください!

